

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 22 日 (19 : 00 ~ 20 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	5 人	4 人	1 人	10 人

前回の改善計画
・ サービス利用前や支援の見直しのための個別支援会議の確実な実施

前回の改善計画に対する取組み結果
・ 個別支援会議の開催は、なお不十分である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	10	1	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	8	1	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	10	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	10	1	0	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用開始前にはご本人の暮らしぶりや環境、身体的なことなどの情報と、家族や介護者がまず必要としている支援は何かを聞き取り、ミーティングやスタッフ回覧ファイルなどを通じて共有し支援に繋げている。まだ慣れておられない時期には、通いや訪問の支援の中で、安心感を持っていただけるような声掛けやかかわり方に配慮し、ご本人ともご家族や介護者とも少しずつなじみの関係が築けていけている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用期間の浅い方や、変化が多く支援内容を頻繁に見直さなければならない方に関しては、スタッフ間で話をする機会があるが、状態の変化が少ない方に関しての支援会議はほとんど行っていない。勤務時間の都合でスタッフ間の時間が合わないことが多い。また、状態の変化が多い方の支援や他の業務も多く、会議の時間が取りにくい。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・ 状態の変化の少ない方の個別支援会議を少なくとも年 1 回行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 22 日 (19 : 00 ~ 20 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	7人	0人	10人

前回の改善計画
・したいこと、したくないことの把握

前回の改善計画に対する取組み結果
・お年寄りとの関わりの中で「したいこと」「したくないこと」を1対1で話をするところがあるが、個別支援会議やケースミーティングなどでの振り返りは十分でない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	8	3	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	11	1	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	5	6	0	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	5	0	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・担当スタッフを決めることにより、「～したい」を知り、それを意識の中に持ちながら関わることが出来ている。また、実践したことをミーティングで取り上げ、振り返り、次の支援に活かしていている。通いに行きたくないなど、「～したくない」と言われる要因について、様々な視点で考えられている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・当面の目標がわかっている関わりの機会があっても、手数の都合やスタッフの力量などにより活かしていない時がある。また、変化の大きいお年寄りについての関わりが多くなってしまい、そうでないお年寄りへの関わりが少なくなってしまい、すべてのお年寄りに関しての振り返りが出来てはいない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・個別支援会議やケースミーティングで「したいこと」「したくないこと」の把握に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 22 日 (19 : 00 ~ 20 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	7人	1人	10人

前回の改善計画	・ 利用以前の暮らしぶりを 10 個挙げる
前回の改善計画に対する取組み結果	・ ご本人との会話の中で以前の暮らしについて話をすることはあり、また、知り得た情報をスタッフ間で共有することはしているが、記録として整理できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	3	7	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	8	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	1	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	10	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	10	2	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 本人の状況に合わせた柔軟な支援はできている。本人の気持ちや体調の変化があった時は、チームで話をして共有し、ご家族や介護者とも連絡をとり、臨機に対応をしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ ご家族や介護者は、今の暮らし、状況に合わせた支援を望まれており、訪問や送迎時も今の様子や困りごとについての情報を交換することが多く、以前の暮らしについての話をすることがあまりないので 10 個以上上げることは出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ 以前の暮らしぶりを 10 個挙げて、記録として整理をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 22 日 (19 : 00 ~ 20 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	3 人	1 人	8 人

前回の改善計画
・お住まいの地域行事に参加

前回の改善計画に対する取組み結果
・ご家族や地域の方、自治会役員さん、民生委員さんなどと連携し情報を共有し、ご本人さんがお住まいの地域行事に参加して頂けるように支援しているが、参加を希望される方が少ない。参加を希望の場合は同行させていただくこともあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	5	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	9	0	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	5	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	6	4	2	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
その方のご家族や介護者、地域との関係を知り、関係が切れないように事業所だけで支援しようとせず、それぞれの役割を担って頂けるように支援している。豆講や地域の集まりへの送迎、なじみの散髪屋や美容院への送迎、配食サービス、介護タクシーを利用するための支援を行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
スタッフが関わっていない時間の過ごし方や行動については、手数の都合で長時間の関わりは難しく、ポイントでのサポートとなっているため、把握できていない部分が多い。お一人暮らしの方の場合においては、民生委員さんや地域資源など把握しているが、すべての方については把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・5 月の例大祭で下(しも)の宮さん(吉御子神社)の見物を地域の方の手を借りて行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 22 日 (19 : 00 ~ 20 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	0人	0人	8人

前回の改善計画
・短時間での報連相を行い対応する

前回の改善計画に対する取組み結果
ご本人の心身における変化に気づき、急遽の対応が必要とされる場合は事業所内外での速やかな報連相を行い対応している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	11	0	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	4	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	10	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	10	0	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご本人の体調や状況に合わせた柔軟な支援が来ている。ご本人やご家族、介護者の急用や体調不良などで急遽の利用依頼があった時も受け入れている。ご本人との日々のかかわりの中で変化に気づいた時は、スタッフ間での申し送りやミーティングで共有している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
その日の人手の都合で雑務を行う時間が取れず、口頭での申し送りは出来ても記録がきちんとできていない時がある。台風などの災害時における対策をご本人と事業所間での話は出来ているが、お住まいの地域の自治会や民生委員さんとの連絡協議はできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・台風の時のご本人の意向を、民生委員さんや地域の役員さんに伝える。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 22 日 (19 : 00 ~ 20 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	2人	5人	9人

前回の改善計画	・まちづくり協議会との連携を深める
前回の改善計画に対する取組み結果	・あたごまつりでの出店や高齢者を敬う集いには参加できているが、日常的な繋がりは十分に出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	3	4	0	3	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	1	6	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	4	5	1	2	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5	6	0	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
サービス担当者会議を開く際には、医療機関、訪問看護、福祉用具などの他事業所に参加して頂いている。地域包括支援センターとは支援や取り組みについての計画相談や困難ケースの相談などをして、緊急な場合の対応もして頂いている。事業所がある地域での行事やイベントへの参加はしている。登録者以外のお年寄りが立ち寄っていかれることもある。地域に向けた百歳体操を行い参加して頂いている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域と事業所のつながりにおいて、地域包括センターと連携することは多いがまちづくり協議会との日常的な連携はあまり深まっていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・石部学区内の支え合い会議に常勤スタッフも参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 22 日 (19 : 00 ~ 20 : 30)

7. 運営

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	5人	3人	8人

前回の改善計画	
・スタッフの個別面談を行う	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・すべてのスタッフに対しての個別面談は出来ていない。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	5	5	1	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	7	0	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	1	0	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	7	1	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご本人やご家族、介護者からの苦情や意見、また、地域の方からの意見に対して、ミーティングで話し合い内容や改善方法をスタッフで共有し、出来る限り迅速に対応できるように努めている。愛宕まつりへの出店、事業所や地域の防災訓練、餅つき大会などを地域の皆さんのご協力を得て行うことが出来ており、繋がりも持っている。常会、豆講に参加し地域交流を深めている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
個々に申し出があった場合や緊急に話が必要な場合は個別に話をする時間を持っているが、すべてのスタッフとの個別面談は出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・全スタッフとの個別面談を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 22 日 (19 : 00 ~ 20 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	6人	1人	0人	0人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・ 自立支援、生活機能の維持向上の継続・ 非日常的なリハビリテーションの実施
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・ 百歳体操やリハビリテーションの時間を設け実施している。・ 生活機能の維持向上に向けた取組みを掲げた取組みを引き続き行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	6	2	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	4	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	0	8	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	3	1	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 資質向上のための目標として、資格取得やスキルアップのための研修に参加出来る様支援している。 ミーティングにおいて「ひやり・はっと」の報告をし、リスクマネジメントについても話し合っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 短時間スタッフにおいては、研修への積極的な参加はあまり出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ 短時間スタッフに対しての研修を年 2 回行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 22 日 (19 : 00 ~ 20 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	8人	0人	0人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・個人情報保護の徹底・暮らし・生活視点の支援
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・個人情報の保護の徹底が十分に行えていなかった。・その方の暮らしや生活に視点をおいた支援が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	4	0	0	11
②	虐待は行われていない	11	1	0	0	12
③	プライバシーが守られている	3	8	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	4	0	0	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	5	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・人影センサーやベッド柵の使用が必要な方へは、ご本人とご家族、介護者への説明を行い同意を得ている。・尊厳の確保、自立支援の原則について機会を見て振り返り、心身共に拘束や虐待が無いよう努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・集団で過ごされる中での声掛けの仕方に配慮が出来ていなかったり、スタッフ間の申し送りをお年寄りに聞こえるところでしてしまい、ご家族より苦情を頂くことがあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束についての同意を書類として残す。	